

Funehiki High School News vol.77

◆進路近況報告第二弾

1 2 月 1 7 日現在、就職内定率は 93.3%、進学内定率は 82.5% に達しました。今回は「進学報告第二弾」として、4 年制大学と看護専門学校に合格した皆さんの声を紹介します。



下記の紹介は写真の後列左から大学合格者、次に前列左から看護専門学校合格者の順になります。

○佐藤 光さん (船引南中出身) …いわき明星大学科学技術学部科学技術学科

私は入学試験までに何度も面接練習に臨んだ結果、いわき明星大学に合格することができました。将来はソフトウェアを開発する仕事に就きたいと思っています。

○助川 貴郁さん (船引中出身) …駿河台大学メディア情報学部メディア情報学科

私は推薦入試での合格に向けて、特に面接の練習に力を入れてきました。合格の通知が来たときは本当にうれしかったです。来年からは「大学生だからこそできること」にチャレンジしていきたいです。

○伊藤 かなえさん (三春中出身) …東京国際大学商学部商学科

進路を決めるにあたりさまざまな不安や困難がありましたが、先生方や家族の協力、友達の声援のおかげでそれらを乗り越えることができました。将来福島復興に貢献できる人材になれるよう、大学生活で多くのことを学びたいと思います。

○尾澤 奈津海さん (船引南中出身) …日本大学工学部建築学科

私の将来の目標は一級建築士になることです。今回、そのための第一目標を達成することができたので、今後は資格取得のために勉学に励みたいと思います。今回先生方から頂いたご恩は、将来立派な人材になることでお返ししたいと思います。

○吾妻 亜未さん (富田中出身) …東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科

私は将来「福祉施設を運営する」という大きな目標を持っています。その実現に向け、これからもお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れずに努力していきたいと思っています。

○佐久間 由佳さん (常葉中出身) …太田看護専門学校

私は今回の合格を勝ち取るために数学を欠かさず勉強し、先生方に何度も面接の練習をしていただきました。将来は患者さんから信頼される看護師になりたいです。

○白石 彩さん (大越中出身) …太田看護専門学校

試験当日はとても緊張しましたが、その分合格した時の喜びは言葉にできないほどでした。将来は患者さんに安心していただける看護師になりたいです。

○筋内 りなさん (船引中出身) …福島看護専門学校

私が看護専門学校に合格することができたのは船引高校の先生方のおかげです。これからも周囲の方々に対する感謝の気持ちを忘れずに、患者さんを笑顔にできるような看護師を目指して頑張っていきたいです。

◆ジュニア・インターンシップに参加しました

1 1 月 1 9 日 (火) ~ 2 1 日 (木) の 3 日間、1 年 生 3 2 人 が 郡 山 公 共 職 業 安 定 所 主 催 の ジ ュ ニ ア ・ イ ン タ ー ン シ ッ プ (職 業 体 験) に 参 加 し ま し た 。 田 村 市 内 で は 大 型 小 売 店 や 飲 食 店 な ど 1 1 の 事 業 所 で お 世 話 に な り 、 さ ま ざ ま な ご 指 導 や ご 助 言 を い た だ く こ と が で き ま し た 。 今 回 の 体 験 は 今 後 生 徒 が 進 路 希 望 を 確 定 し て い く 上 で 大 に 参 考 に な る と 思 わ れ ま す 。 お 世 話 に な り ま し た 事 業 所 の 皆 様 方 に 改 め て 御 礼 申 し 上 げ ま す 。



降雪と雪への対処の仕方

Linsey Richbow
リンズィ・リッチボウさん
(アメリカ合衆国
ジョージア州出身)

海	を	越	え	て
英	語			
	指	導	助	手
ペ	ン	リ	レ	ー
			No.	7

昨年の 4 月、私が日本に来た最初の週に雪が降りました。私はそれまで 4 月に雪が降るのを一度も見たことがありませんでした。「日本では大雪やみぞれの日はどうするのだろう」と雪を見ながら考えました。私の出身のジョージア州ではそれほどたくさん雪が降らないので、雪を見るのは久しぶりでした。ジョージア州に転居する前は、ブリザード (猛吹雪) のあるニューヨーク州に住んでいたため、州によって雪への対処の仕方が違うことを私は知っていました。アメリカと日本でも雪への対処の仕方に違いがあります。

ニューヨーク州では大雪の日、登校を 1 時間か 2 時間程度遅らせることがあります。登校時間を遅らせる目的は、除雪車が除雪して道路に砂をまく時間を見込むためだと思います。(みぞれのために道路が凍っている場合は砂をまくことが決められています。) どの学校の登校時間が遅くなるか・どの学校が休みになるかはニュースで知らされますので、ニュースを見ていなければなりません。道路が除雪された後は、道路脇の雪は 2 倍の量になっていました。私は以前、家の前庭に何時間もかけて雪のトンネルを掘ったことがありました。出たり入ったりしても壊れない頑丈なトンネルができました。

私は日本に来る前、「first snow」(初雪) という言葉を聞いたことがありませんでした。辞書で「初雪」を調べてみると、「初冠雪」という「山に積もる最初の雪」を意味する言葉を見つけました。これは「初めて」に特別な意味と、日本とアメリカの地理・地形の違いを表していて意義深く思います。「初雪」が降ると安全に関する注意報などが出ます。これらは全て私が日本で気がついた事です。日本では、大雪が降ってもそのために学校が休みになることはありませんでした。アメリカのように除雪車や凍った道路に砂をまいているのを日本では見たことがありません。

日本とアメリカでは雪への対処の仕方に違いがあると思います。それは冬と降雪に対する理解の仕方が違うからだと思います。アメリカでは本当に冬を楽しみます。日本では冬を楽しむと同時に、人々は四季の一つである冬に対する親しみを感じながらも、ある種の畏敬の気持ちを持っているようにも思えます。

